



見どころ満載 台ヶ鼻（自然探究講座で発見！）

ジオパーク自然探究講座ではこれまで佐渡の先端を探索してきました。北端の「大野亀」、南東の端「姫崎」、北西の端「二見台ヶ鼻」、いずれも風光明媚な場所です。ジオパーク的な見どころとして一級のポイントです。

今回はその中の二見台ヶ鼻を紹介します。狭い道を通りぬけ、海岸に下りると有名な二股岩が目に入ります。海には波食台が形成され、浅く平らな地形が沖合まで続いていま



岩山を突き抜ける岩脈（左）

ジオパーク新規講座
平成30年1月開講

地学基礎講座で学ぼう!!

佐渡の教材で岩石や化石の見分け方、地質の事象を学んでみませんか!

日時（4回コース）

平成30年1月12日（金）、1月19日（金）
1月26日（金）、2月2日（金）

※いずれも時間は、午後6時30分～7時30分

会場 トキのむら元気館

（新穂瓜生屋362番地1）

募集人数 20人（中学生以上）

内容 中学校理科で学習する地学の内容

講師 相田 満久

（ジオパーク推進室推進指導員）

受講料 無料

申込期限 12月28日（木）

※お電話でお申し込みください。

☎ 教育委員会社会教育課ジオパーク推進室
（畑野行政サービスセンター内）

☎ 66-4160

す。この平らな面が隆起し、海面より上に立たたものを隆起波食台、そしてさらに隆起が進み、数十メートルの高さに引き上げられると段丘と呼ばれます。段丘の平らな面は田んぼや畑として使われています。

また、台ヶ鼻で見られる浅い波食台にはたくさん海の生き物が生活しています。貝やウミウシ、カメノテやフジツボといった潮間帯の面白い生き物を見つけることができます。

そして、何より圧巻は、火山の噴火によってたまった火砕流堆積物の岩山とその中を突き抜けた大きな岩脈です。これらの岩石は当時（2千万年前）の火山活動の激しさを物語っています。

岩脈をルーペで観察するとガラスの玉のようなものがたくさん見られ、このようなつくりを「真珠岩構造」と呼びます。真野の椿尾石や羽茂の小泊石にも共通した特徴でこれらの石は加工しやすい石として古くから活用されてきました。二見半島の端っこには面白い地形、岩石、生き物が観察できる見どころ満載のスポットがあります。

トキ野生復帰にむけて

ご寄付ありがとうございました

157

八幡小学校5・6年生の皆さんから、総合的な学習の中で米作りに取り組み、文化祭で収穫された米を販売して得られた収益の一部をトキ環境整備基金にご寄付いただきました。

トキの餌場や生育環境の整備など、トキの野生復帰のために活用させていただきます。



寄付金を贈呈する八幡小学校の皆さん

☎ 産業観光部農業政策課 トキ保護係
（トキ交流会館内） ☎ 24-6040